

原子力機構 核燃料サイクル工学研究所 管理事務棟における 蛍光灯安定器付近からの火花及び発煙に係る立入調査結果について

令和6年6月17日
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和6年6月17日に核燃料サイクル工学研究所において火災が発生したことについて、
県は、同日、東海村とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和6年6月17日（月） 9時40分～11時20分

2 実施者

県、東海村

3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り、関係書類及び現場調査で確認した。また、火災の発生した蛍光灯安定器付近を確認した。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められない。

○ 施設等への影響

- ・ 火花及び発煙が確認された施設は、管理区域外であり原子力施設への影響はない。
- ・ 本事象による周辺の設備、建屋への影響は確認されていない。

○ 現在の措置状況

- ・ 当該蛍光灯の通電を遮断するとともに、当該室内のその他の蛍光灯を使用禁止にしている。

4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 早急に原因究明や再発防止対策の検討を進め、進捗について適宜報告すること。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。